



〒098-2501
北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地1
電話 01656-5-3044 FAX 01656-5-3838
e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.otoineppu-h.ed.jp/

「コロナ禍での頑張りに感謝」

校長 松田圭右

今年も暖冬の予想ですが、それ以上にコロナ禍の情勢が気になる季節になりました。北海道では地域により医療の危機が叫ばれておりますが、皆様方は如何お過ごしでしょうか。本校でも”学校の新しい生活様式”を遵守し、皆で健康安全に気を付けた生活を送っております。

さて、今年は緊急事態宣言にはじまり、多くの大会や学校行事が中止となりましたが、10月には有島武郎青少年公募絵画展の参加、そして学校祭、開校70周年記念式典、体験入学の行事を行うことが出来ました。

有島武郎青少年公募絵画展では宮田琴羽さんの北海道知事賞、藤井咲羽さんのニセコ町長賞をはじめ多くの作品が入選入賞を頂きました。また、例年、学校祭は大勢の保護者の皆様に参加協力頂き開催するところではありますが、校外からの来校をお断りし1日日程での実施となりました。保護者の皆様に生徒の生き生きと活動する姿を見て頂く貴重な機会がなくなったことを残念に思います。内容は、本校伝統の”演劇”が中心であり、演劇の内容、小道具等の出来映え、共に素晴らしいものでありました。

10月24日に本校開校70周年記念式典を本校体育館にて開催致しました。開催にあたり同窓会協賛会、PTA、地域の皆様方には多大なるご支援ご協力を頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。式典では取りわけ吉川生徒会長の生徒代表挨拶が素晴らしかったと、各方面からお褒め頂きましたことをご報告いたします。

先日、生徒会役員改選が行われ、3年生旧役員の皆さんとお話しする機会を持ちました。その中で、学校運営について、村の方々との交流を図る方策。教科工芸について、購入頂いている材の種類やその使用方法について、進路について、テッサンの重要性や美術予備校の活用、部活動での取り組み方など等、貴重な意見が得られました。本校の生徒達は、地域や学校、後輩のことを真剣に考えてくれている生徒ばかりだと感心します。吉川会長をはじめ旧役員の皆さんお疲れ様でした。また、加藤新会長よろしくお祈りいたします。

最後になりますが、保護者の皆様をお願い致します。ご存じの通り本校は実質全寮の学校であり、一度、感染症が発症しますと教育活動に与える影響は計り知れません。生徒の感染予防と健康管理につきまして、ご協力の程、宜しくお願い致します。これから益々、寒さ厳しい季節となりますが、保護者の皆様村民の皆様、お体には十分お気をつけになられて、どうぞ生徒達の取り組みと頑張りに引き続きご声援の程、どうぞ宜しくお願い致します。

「寮生活について」

舎監長 工芸科 川崎さつき

寮生活では2月より新型コロナウイルスの流行で日課やルール変更を行っています。朝と夜点呼で検温を実施し、毎日記録すること。休業明け2週間は居室で弁当の食事などを行っています。生徒は様々なルールの変更にも戸惑いもあつたと思いますが、お互いに協力しながら日々過ごしていました。休校期間は学校からの課題に取り組みのほか、寮のすぐ横にあるグラウンドで日中は遊ぶなど、それぞれ工夫しながら過ごしていました。

寮の行事は新入寮生歓迎会、寮祭が中止になりましたが、学年ごとに寮のレクリエーションを実施しました。1学年は西興部村の木夢で木の玩具に触れてきました。2学年は旭川デザインセンターで旭川家具を見学、3学年は旭川市のラウンドワンでクラスメイトと親睦を深めました。特に1学年は宿泊研修で行く予定であった木夢、2学年はデザインスクールで見学予定であったデザインセンターに行くことができたことで今年は行事の縮小や中止となるなか生徒にとってよい学びにつながったようです。秋季休業がないため、夏季休業以来、久々の帰省となります。学校生活や寮生活のことをご家庭でたくさん会話をしていただきたいです。

「withコロナの一年を振り返って」

養護教諭 石沢 寛悟

新型コロナウイルスの流行が始まり、ほぼ一年が経過しました。新しい習慣を身に付けるのは大変だったと思います。しかし、各自の健康への関心は確実に高まっており、マスクの着用

やアルコール消毒を「当たり前」として身に付けてくれました。それに伴い、風邪での保健室利用が激減(!)、養護教諭として嬉しいです。これは誰にでもできることではなく、本校生徒たちの突出した素直さによるところだと思います(近隣の養護教諭はこの習慣の定着に苦労していると聞きます)。

一方で、近隣市町村にまで感染が広がっている現状があります。正直、感染するときはしますから、自分が納得できるだけ対策を講じることが大切です。ですので、皆さんには今回身に付けた”おといねっぴスタンダード”をこれから先も実践し続けてもらいたいと思います。また、普段の生活習慣についてもほげんだよりで触れているのでそちらもご覧ください。

できごと

《学校祭》

今年の学校祭は一般公開ができず、生徒のみで10月16日に開催となりました。いろいろな制約の中、子どもたちはアイデアを出し合い、学年演劇や、有志発表、趣味展など、思い出に残る学校祭を開催することができました。来年は保護者の皆様にお手伝いしてもらえる学校祭が開催できることを願っております。



《70周年記念式典》

10月24日に本校体育にて70周年記念式典を、規模を縮小し、歴代の校長先生、PTA会長、村の来賓の方々の出席のもと、厳粛に執り行いました。吉川生徒会長の「この先も何十年とおと高の歴史が末永く刻まれていくことを心から願っております」の挨拶のとおり80周年を迎えるために今後も教職員一同頑張っていきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。



行事

- 12月 24日 大掃除・全校集会
- 25日 帰省日・冬季休業～1/11
- 29日 年末年始閉庁日～1/5
- 1月 11日 帰寮日
- 12日 全校集会
- 16日 土曜授業(スタディプログラム)
- 22日 英語検定
- 26日 卒業制作発表
- 29日 3年生を送る会
- 30日 家庭学習期間(3年)～2/24
帰省日(3年)
- 2月 10日 推薦入試(生徒休業)
- 17日 学年末考査(1・2年)～2/19
- 25日 帰寮日(3年)
- 26日 同窓会入会式・卒業式予行
- 28日 PTA・体文役員会
- 3月 1日 卒業式
- 3日 一般入試～3/5
3/3～3/5(入選業務のため生徒休業)
- 16日 合格発表
- 24日 修了式・大掃除
- 25日 年度末・年度始休業～4/7
- 4月 7日 帰寮日
- 8日 始業式・入寮式
- 9日 入学式

子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学業・育に関する悩み、子育て・しつけなど、家庭教育に関する悩みなど相談してください。

☎電話相談 ☎0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

✉メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来庁相談
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話番号で予約ください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

※カラー版は本校HPに掲載しております